

村山ひでき

市政レポート

ひとをつなぐ まちをつくる

小金井市議会 「みらいのこがねい」 会派ニュース

平成30年度 第2回定例会 報告号

- 第2回定例会が閉会・注目の新庁舎・福祉会館建設の行方は？
- 一般会計補正予算の採決経過の報告と採決結果
- 建設環境委員会の行政視察：再生可能エネルギー&無電柱化（7月5日&6日）
- 小金井イベント情報：第40回小金井薪能（8月26日）



新庁舎・福祉会館建設は発注方式の見直しのため延伸か？ 注目の補正予算案は付帯決議を含めて可決 賛成18



↑会期延長が決まった後の6月29日(金)は、予算以外の議案や陳情を討論・採決する珍しい日程に。村山ひできが委員長採決し採択された「JR高架下スペース有効活用」陳情の賛成討論を行いました。

《補正予算の本会議の採決結果：議員24名》

みらいのこがねい	村山ひでき・鈴木成夫・岸田正義	
こがおも	白井亨	
市民会議	斎藤康夫	
改革連合	篠原ひろし	
賛成	生活者ネット	田頭祐子
	こがあす	沖浦あつし
	公明党	宮下誠・紀由紀子・小林正樹・渡辺ふき子
	自民党・信頼	遠藤百合子・湯沢綾子・吹春やすたか・河野律子
	市民カエル	片山薫
緑つながる	坂井えつ子	
反対	共産党	水上洋志・板倉真也・森戸洋子・たゆ久貴
	情報公開	渡辺大三

新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設の基本設計関連予算をめぐる、議論百出した小金井市議会の第2回定例会が会期延長の末、7月3日に閉会となりました。

注目の補正予算は、付帯決議を付けることで賛成することになった会派も含めて多数で可決したものの、新庁舎と新福祉会館の建設は遅れることがほぼ確実に。なぜ、そうなったのか？あらためて、今回の定例会を振り返ります。

まず、議会日程前半での全員協議会や予算特別委員会、庁舎福祉会館建設特別委員会において、ジャンメ跡地での施設配置、竣工までのスケジュール、財源計画、市民説明会や議会合意のあり方、事業手法や発注方式などについて、議会から多数の意見が噴出しました。

議会からの意見を受けとめるにしても、ある程度の調整時間が必要であることから、予算特別委員会は、あえて総括質疑を残して採決保留とし議事日程の進行を図ることに。

その後、あらためて予算特別委員会の質疑を再開する前に、多数の会派が市長に意見要望書を提出。これらを軸に、いかに調整するかが議会後半の最大の焦点となったのですが、特に要望が多かったのが発注方式の見直しを求める声でした。

小金井市が示した本来の発注方式は、工期短縮のメリットがある設計・施工を一括で発注するデザインビルド(DB)方式でしたが、従来通りの分離発注方式に変更することで、コスト高、透明性の確保に努めるべきとの考え方です。しかし、**発注方式を見直した場合は、竣工スケジュールが延伸されてしまうことは明らかであり、現在の第二庁舎(リース庁舎)の維持費も含めた年間約3億円もの賃貸借料が新たに発生する事態は避けるべきだ、というのが村山ひできの本来の考え**です。一方で、議会多数の理解を得ないまま進め、これからの長い工程の中で、各駅停車の議論を繰り返すことでよいのか苦悩することになりました。

水面下での調整が続いたあとで、再開された予算委員会では、一定の質疑があり、**市長は、発注方式をフラットに検討し直し建設スケジュールの延伸も受けとめることを表明**。市長の発言後、議会が示した採決結果は左記の通りです。市民生活を守るために最良の選択をすべく議会と行政が歩み寄ったギリギリの妥協点が今回の結果だったと感じています。これから新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設が、いかにして進んでいくのか…引き続きご注目ください。

※全議員24名のうち議長は裁決に加わりません。

「建設環境委員会」行政視察報告（再生可能エネルギー&無電柱化）



大雨・洪水警報発令中なのに視察を受け入れてくれた京都市役所前で。この度の豪雨の犠牲になった方々に心からお悔やみ申し上げます。

今回の視察は、豪雨災害が西日本を襲う中で視察中止も視野に入れつつ行うこととなりました。この度の豪雨の犠牲になった方々に心からお悔やみ申し上げ、被害にあった方々に心よりお見舞い申し上げます。

7月5日は雨雲が去った直後の奈良県生駒市に「再生可能エネルギー導入による電力の地産地消モデル」を視察させていただきました。生駒市は、小金井市と似た人口規模や産業構造の住宅都市。全国でも珍しい自治体が市民と協働で出資し設立した電力小売会社があり、多数の公共施設へ電力を供給しています。市民による太陽光発電のNPOがある小金井市にとって興味深く、固定価格買取制度(FIT)の恩恵を利用し事業展開している生駒市の取り組みは、小金井市でも実施可能な部分があるはずです。

6日は災害警報が発令中の視察は困難と判断し京都市に連絡。しかし、受け入れ可能とのお返事をいただくことになり「無電柱化の推進に向けた取り組みについて」研究。歴史ある街並みにふさわしい無電柱化の実施のネックはコストと地上機器の設置であり、結局は市民の理解が重要になると考えることになりました。

これらの事例を小金井市政に反映させるべく引き続き調査していきますので、ご期待ください。

小金井イベント情報

第40回 小金井薪能

日時：2018年8月26日(日) 17:30 開演

会場：都立小金井公園 江戸東京たてもの園前

能：「巻絹-替装束」 津村禮次郎

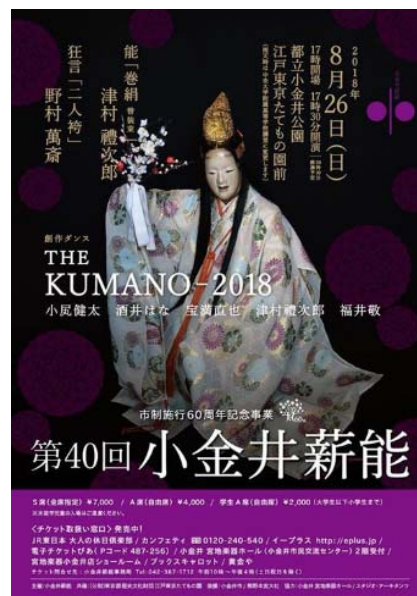
狂言：「二人袴」 野村萬斎

創作ダンス：「THE KUMANO - 2018」

S席（全席指定）7000円/A席（自由席）4000円

※雨天時は中央大学附属高等学校講堂に変更します

村山ひできが警備委員長を務める小金井薪能の季節です。幽玄の世界を堪能してください。チケットお申込先は、村山ひでき事務所(電話 042-386-5543)まで。



村山ひできプロフィール

- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部 卒業
～衆議院議員(岩國哲人・城島正光)秘書
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013年 落選
～(株)ジェイコム東京に入社し会社員として勤務
- 2016年 復帰を決意し(株)ジェイコムを退職
- 2017年 再び小金井市議会へ
民進党の解党とともに無所属に
現在、建設環境委員会の委員長を務める

《主な地域活動》

- 小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
- 小金井薪能 理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長
- 小金井市トライアスロン連合 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 名勝 小金井桜の会 会員
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ 会員
- はげの自然を大切にする会 会員
- 東京小金井ロータリークラブ 会員
- 小金井明るい社会づくりの会 常任理事

村山ひでき事務所

〒184-0004
小金井市本町 6-13-17
サンライズ武蔵小金井 702
TEL 042-386-5543
FAX 042-386-5560
携帯 090-3428-2715

Eメール

hideki@murayama.tv

WEB サイト

http://www.murayama.tv

Twitter

@Murayama_Hideki

Facebook

https://www.facebook.com/hideki.murayama.52